

## 英検ライティング2級対策 書き方と注意点

\* 初めての方は最低3回読んで下さい

2016年第1回(2016年6月)から英検2級にライティング試験が加わりました。並び替え問題(旧試験の大問2)がなくなり、長文の語句補充問題数(旧試験の大問3)が2問減って6問になりました。

- 2級筆記全体の解答時間 85分
- ライティングを15~20分で完成させると良いでしょう。
- ライティングは16点満点と予想されます。合格ラインは10点以上を目標にします。
  - ・ 内容4点満点 (“TOPIC”の質問に対応しているか)
  - ・ 構成4点満点 (パターンに従って書いてあるか)
  - ・ 語彙4点満点 (課題にふさわしい単語を使い、ミスはないか)
  - ・ 文法4点満点 (文法にバリエーションがあり、ミスはないか)



2級のライティングは、決まったパターンを身に着ければ合格点が取れます。

そのパターンとは

- 1・ “自分の考えを書く(私は~だと思ふ。賛成か反対か)→
- 2・ 一つ目の理由と具体例を書く(1つ目にこうなので、こういう事がある)→
- 3・ 二つ目の理由と具体例を書く(2つ目にこうなので、こういう事がある)→
- 4・ 別の言葉で初めに書いた自分の考えを言葉/表現で繰り返す:(だから私はこう思う)

TOPIC (実際の過去問)

*Today, more and more young people are starting their own companies,  
Do you think this is a good idea?*

- 1・ “自分の考えを書く : I think it is a good idea for young people to start their own companies.
- 2・ 一つ目の理由と具体例を書く : The first reason is that young people will have more freedom if they do so. This is because they can set their own working hours. when they want to take a break, they can.
- 3・ 二つ目の理由と具体例を書く : The second reason is that people who start their own companies can do something they love. For example, a person whose hobby is cycling could start a company that makes bicycles.
- 4・ 別の言葉で自分の考えを繰り返す : Therefore, I think it is a good idea for young people to start their own companies.

重要！！実際の英検の解答例では、4・別の言葉で自分の考えを繰り返す：と

1・“自分の考えを書く”は全く同じでした！もちろん別の言い回しが理想ですが、わからない場合は反復すればよいです！

減点を防ぐには、できるだけミスをしない書き方をすることです。

- 決められた型にそって書く。正しい英文を正しい構成で書く事が基本です。
- 使い慣れた自信をもって書ける単語・文法を使って簡単で良いので正しい英文を書く。
- 正しい型で間違いない文の方が点を取れるので、自分が思っていない事でも得意な分野を想像で書いても良い。(小説を書くイメージで。)
- 省略形は使わない。I'm や don't は、I am や do not と書く。can't は can not と書く。
- 同じ言い回しをなるべく使わない
- 自製の基本は現在形で統一する
- 単数複数、代名詞、三単現の s に注意
- 冠詞の付け忘れをなくす



**USE & PRINTING outside of eTOC are strictly PROHIBITED.**

ライティングテストで合格点をクリアするには、何回も書いて練習することです。

同じ TOPIC の解答を何度も創作する事も大変良い練習です！

その他：

2016 年第 1 回の試験以降 7 割程度（2 級以下は 6 割程度）という合格の目安は変更されました。

1 次試験はリーディング・ライティング・リスニングの 3 技能の各技能スコアの合算で合否を判定する様になりました。

合格点は以下になります。

2 級 1 次試験: 1520 (満点 1950)

2 級 2 次試験: 460 (満点 650)